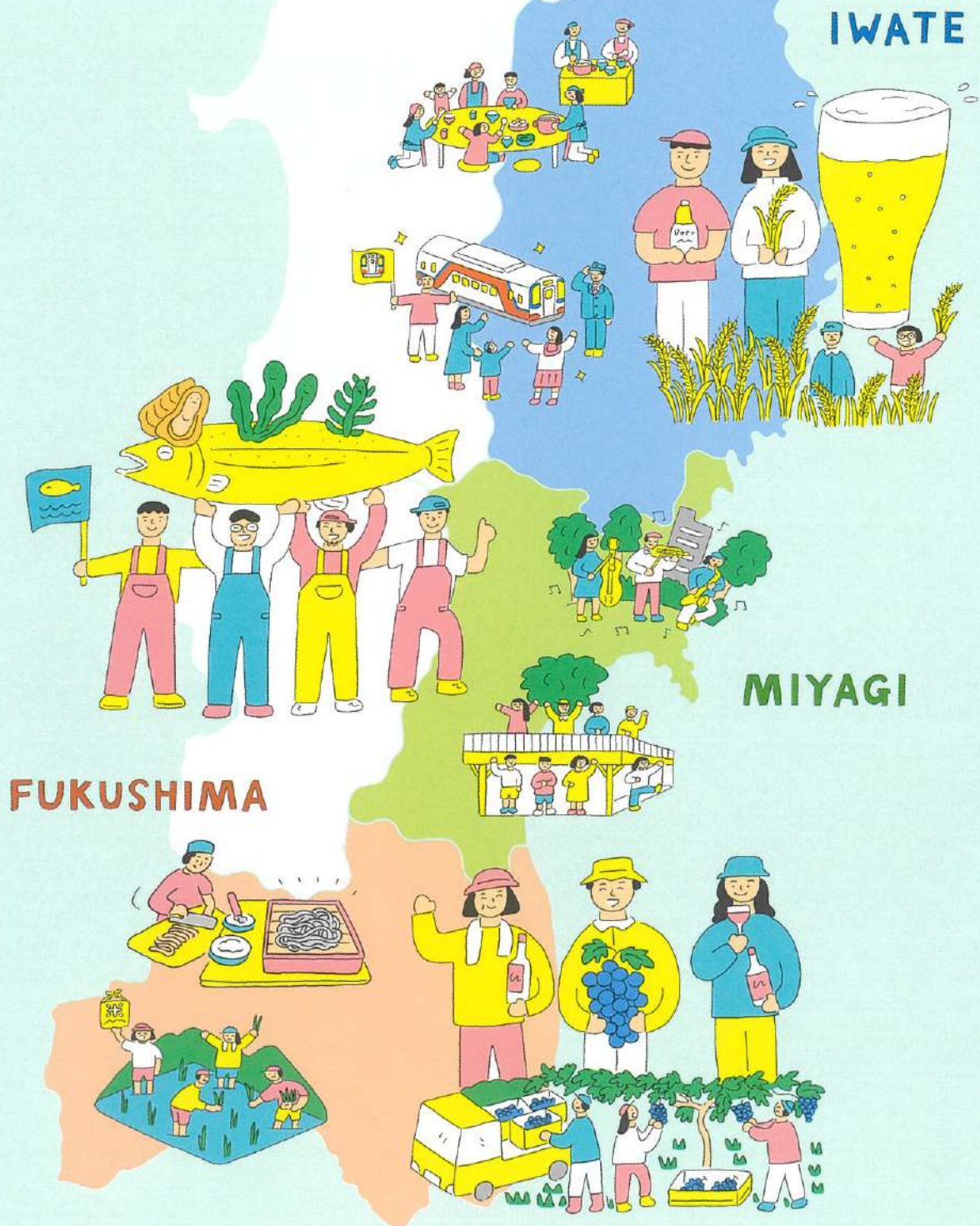


SUNTORY  
東北サンさんプロジェクト  
since 2011

サントリーグループの  
東日本大震災復興支援活動

# シン・みらいチャレンジ プログラム



## 岩手・宮城・福島のみらいが

## もっとゆたかで、しあわせでありますように。



日常が一変した、2011年3月11日。

その日以降、地元を愛する人々の奮闘や、多くの人々の応援によって  
岩手・宮城・福島は、復興の歩みを進めてきました。

そして今、私たちサントリーグループにできることって、なんだろう。  
あらためて考えました。それはきっと、続けること。

「みらいチャレンジプログラム」を通じて見つけた出あいや気づきをチカラに、  
これまでと変わらず、3県に赴き、地域みなさんに伴走していくこと。

そんな想いから、私たちは

「シン・みらいチャレンジプログラム」を立ち上げました。

岩手・宮城・福島で芽吹いた個性あふれる活動が、  
東北のみらいをやさしく彩りますように。

私たちはこれからも、

笑顔と希望があふれるような活動を応援していきます。



### 担当者のメッセージ

〔応募いただく皆さまへ〕

「シン・みらいチャレンジプログラム」を通じて、岩手・宮城・福島3県の皆さまの  
地元愛があふれる活動に出あえることを期待しています。

サントリーグループは地域に根差した活動に対して、これからも皆さまとともに歩み、  
息の長い応援の輪をつくっていききたいと思います。

### 「みらいチャレンジプログラム」「シン・みらいチャレンジプログラム」とは

サントリーグループの東日本大震災復興支援  
「サントリー東北サンさんプロジェクト」の一環として、  
東北の未来づくりのために、岩手・宮城・福島で“地方創生”・“地元活性化”を  
目指して挑戦する皆さまを応援するプログラムです。





## 応募について

どんな活動が、対象となりますか。

Q

A  
①「みらいチャレンジプログラム」第1期～3期の助成先  
②岩手・宮城・福島3県で地域活性化・地方創生に  
取り組んでいる方々  
いずれも個人でも団体でもOK!

### 対象事例

支援期間は、

2024年4月1日(月)から

2027年3月31日(水)の最大3年間。

期間内に活動を終了する場合も

対象としています。

- ・新しい事業創生(地域に根差した特産品などの試験的操業、地域事業のモデル検証など)
- ・地域のコミュニティづくり(地域のネットワーク・居場所づくりのサポート、イベント活動の開催など)
- ・地域の営み再生、活性化(伝統産業や文化、地域イベントの継承、地域の魅力発信や街おこしなど)
- ・親と子のサポート、教育(親子向け体験プログラムの開催、子育て支援、次世代の地域活動など)

応募期間は、いつですか。

Q

A  
2023年11月1日(水)～  
2024年1月10日(水)

当日必着

### 選考の流れ

2024年	1月10日	募集締切
	1～2月	審査
	3月中	決定 審査結果通知
	4月	奨励金給付

支援規模は、どれくらいですか。

Q

A  
総額は約1億円。  
1団体・個人あたりの上限額は  
年間100万円です。

年間上限金額は100万円ですが、3年間の事業を申請する場合は最大300万円を予定しています。支援対象となる経費は事務局諸経費、スタッフ人件費、備品費、消耗品費、広報・通信費、資料費・印刷費、謝金等です。そのため、採択されても支援額を全額支給できない場合があります。また、審査で費用項目を限定する場合があります。

応募方法を教えてください。

Q

A  
右下のQRコードから応募書類をダウンロードして、  
書留・宅配便等で送付してください。

### 応募のポイント

- ①「みらいチャレンジプログラム」の助成事業における成果と課題を踏まえて申請ください。  
※第3期活動中の団体・個人の方は、現時点の中間報告(活動進捗・奨励金使用実績など)を含めて申請ください
- ②新たに申請される団体・個人の方は、これまでの取り組みの実績を含めて申請ください。
- ③1年以上の活動の場合は、年度ごとの活動と目標、奨励金使途を明記ください。

応募書類は  
こちらから



### お問い合わせ先・応募先

公益社団法人日本フィランソपी協会

「サントリー東北サンさんプロジェクト シン・みらいチャレンジプログラム」事務局

〒100-0004

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

TEL:03-5205-7580(月～金 10:00～17:00)

メールアドレス:suntorymirai@philanthropy.or.jp

「サントリー東北サンさんプロジェクト

シン・みらいチャレンジプログラム」ホームページはこちら

シン・みらいチャレンジプログラム

検索



※選考の流れは予告なく変更になる場合がございます。 ※2024年3月中に応募者本人・団体に審査結果を通知し、採択された場合は、応募書類に記載された応募者本人・団体名義の預貯金口座へ奨励金を送金します。

[その他 注意事項] ■奨励金の使途については、活動レポート(所定の書式)を申請した活動終了後2か月以内に事務局に提出いただきます。 ■支援期間中に応募された事業内容に重要な変更があった場合は、速やかに事務局に報告し必要書類を提出していただきます。

# みらいチャレンジプログラム

## 2021年からの活動の拡がり

2021年に立ち上げた「みらいチャレンジプログラム」の活動をご紹介します。  
私たちはこれからも、岩手・宮城・福島の個性ゆたかなチャレンジを  
東北のみなさんのそばで応援しつづけます。




応募数 **770** 件

採択数 **110** 件

支援額 **約1** 億円

 第1期助成先

 第2期助成先

 第3期助成先

MIYAGI  
**37**

IWATE  
**36**

FUKUSHIMA  
**37**



第1期助成先(13件)

第2期助成先(11件)

第3期助成先(12件)

種別	団体・個人名	主な活動場所
個人	阿部 知幸	盛岡市
団体	一般社団法人 トナリノ	陸前高田市
団体	一般社団法人 レッドカーペット・プロジェクト	陸前高田市
団体	株式会社 浄法寺漆産業	盛岡市
団体	株式会社 パイロットフィッシュ	盛岡市
個人	菊地 憲野	奥州市
団体	北浜老人クラブ	山田町
団体	希望と笑顔のこすもす公園	釜石市
団体	合同会社 田野畑ライフ	田野畑村
団体	宗教法人 吉祥寺「みんなの寺子屋」実行委員会	大槌町
団体	特定非営利活動法人 北いわて未来ラボ	久慈市
団体	特定非営利活動法人 風花	野田村
団体	HATARAKU～畑多楽～	紫波町
種別	団体・個人名	主な活動場所
団体	岩手大学クラフトビール部	紫波町
団体	たのはたトレイル倶楽部	田野畑村
団体	特定非営利活動法人 心の架け橋いわて	大槌町、盛岡市
団体	特定非営利活動法人 ディスカバー・リアス	宮古市、山田町、大槌町、釜石市
団体	特定非営利活動法人 りくカフェ	陸前高田市
団体	特定非営利活動法人 SET	陸前高田市
団体	東日本大震災おおづちVR祈念堂事業	大槌町
団体	八五八六商店 株式会社	盛岡市
団体	WAKAS 湯田 areas	二戸市
個人	伊藤 勝康	奥州市、岩手県内
個人	草野 悟	三陸エリア10市町村
種別	団体・個人名	主な活動場所
団体	岩手大学クラフトビール部	盛岡市、紫波町
団体	いわてReFarmプロジェクト(株式会社Hopen Terrace)	大槌町
団体	大船渡市母子寡婦福祉協会 母子部	大船渡市、陸前高田市、住田町
団体	一般社団法人 ゴジョる	釜石市、大槌町
団体	株式会社 酒と学校	紫波町
個人	佐藤 快威	九戸村、久慈市、二戸市
団体	三陸鉄道 株式会社	三鉄沿線市町村
団体	東北大学陸前高田応援サークルぼかぼか	陸前高田市
団体	東和あそびばMAPづくり実行委員会	花巻市
団体	みやこ/まちづくり研究会	宮古市
団体	NPO法人 みらいこどもプロジェクト	盛岡市、滝沢市
団体	HANALLE→	花巻市

助成先の詳細はこちら



事業名 / みんなの寺子屋事業

活動場所 / 大槌町

団体 / 宗教法人 吉祥寺「みんなの寺子屋」実行委員会



会長  
高橋 英悟さん



私たちは東日本大震災に負けずこの地で生きることを目指し、防災教育や高齢者・児童の居場所づくり、賑わいづくり等に努めています。しかし、さまざまな外的要因から震災風化や過疎化等に歯止めがかからない状況です。これは私たちの問題でもあり、各地で起きている社会問題でもあります。今回の受賞を契機に、「みんなの寺子屋事業」が他のエリアに先駆けて課題解決のモデルとなれるよう決意を新たにしています。

事業名 / りくぜんたかた  
お弁当届けようプロジェクト

活動場所 / 陸前高田市

団体 / 特定非営利活動法人 りくカフェ



代表理事  
駒浦 章さん



本プロジェクトは、市内の高校生以下の子どもがいる子育て世帯やひとり親家庭や貧困などの悩みを抱える家庭に対して、無料のお弁当配布を行っています。お弁当には食育の一環として、子どもたちに食べ物の力や食事の大切さ知ってもらうために食育クイズやレシピをつけ、家族と一緒に食事をしながら食について考えてもらえるように工夫をしています。奨励金は食材や備品等の購入に使用させていただき、より多くの方にお弁当の提供と家族での大切な時間を過ごしていただくことができ、利用した方からも「おいしかった!」「子どもが残らず全部食べた。」と大変喜んでいただいています。今回ご支援いただいたことで、地域課題解決に向けて新しいことに挑戦しながら活動をすることができています。

事業名 / 大学生ボランティアによる  
陸前高田市地域活性化活動

活動場所 / 陸前高田市

団体 / 東北大学陸前高田応援サークルぼかぼか



代表  
宮裡 愛さん

サロン活動やクラフトイベントの開催、伝統行事への参加などを通じ、今まで以上に陸前高田の方々と関わって地域の活性化に繋がりたいです。大学生が陸前高田から東北を盛り上げられるように震災伝承・発信活動にも力を入れていきます。

種別	団体・個人名	主な活動場所
団体	赤坂農園観光組合	東松島市
団体	いしのまき子どもセンターコンソーシアム	石巻市
団体	一般社団法人 プレーワーカーズ	名取市
団体	一般社団法人 サスティナビリティセンター	南三陸町
団体	雄勝硯生産販売協同組合	石巻市
団体	女川町のど自慢大会実行委員会	女川町
団体	公益社団法人 こどもみらい研究所	石巻市
個人	後藤 大輝	女川町
個人	佐々木 宏美	気仙沼市
団体	仙台八木山防災連絡会	仙台市
個人	高橋 佳子	亶理町
団体	特定非営利活動法人 まなびのたねネットワーク	石巻市
個人	中村 未来	南三陸町
個人	宮本 竜太	石巻市
種別	団体・個人名	主な活動場所
団体	アイベックスエアラインズ株式会社 仙台事業所	名取市
団体	一般社団法人 スタンドアップ亶理	亶理町
団体	一般社団法人 とおがったプロジェクト	白石市
団体	小泉ユニバーサルビーテュユニット	気仙沼市
団体	しおかぜホーム	松島町
団体	仙台市立荒巻小学校	仙台市
団体	特定非営利活動法人 スマイルシード	石巻市、東松島市
団体	特定非営利活動法人 ポラリス	山元町
個人	白津 守康	仙台市
個人	矢口 龍太	石巻市
個人	渡邊 雅樹	女川町
種別	団体・個人名	主な活動場所
個人	榎森 保乃	塩竈市、仙台市
団体	一般社団法人 女川未来会議出島プロジェクト	女川町
団体	特定非営利活動法人 子どもの村東北	仙台市
個人	西城 潔	東松島市
個人	坂口 奈央	気仙沼市
個人	末永 拓郎	石巻市
団体	一般社団法人 東北シティジャズヒストリー	仙台市
団体	戸倉Sea Boys	南三陸町
団体	中新田地区商店街にぎわいづくり委員会	加美町
個人	早川 欣哉	仙台市
団体	株式会社 Beyond Lab	女川町
団体	一般社団法人 Reborn-Art Festival	石巻市

第1期助成先(14件)

第2期助成先(11件)

第3期助成先(12件)

助成先の詳細はこちら



事業名 / チャレンジ! 国産天然スレート試験生産10,000枚  
—近代洋風建築とスレート民家 ふたつの景観保全をめざして—

活動場所 / 石巻市

団体 / 雄勝硯生産販売協同組合

事務局長  
山下 淳さん

雄勝産天然スレートは、全国各地で庁舎・銀行・大学・病院など近代洋風建築に使われ歴史遺産を構成し、産地では農漁家の屋根に使われ国内無二の景観を造り出しています。どちらも歴史的景観や文化を伝える非常に貴重なものですが、生産施設の被災と技能者の高齢化から石産業が途絶し、保存していくことが難しくなっています。本事業では石技(いしわざ)の再獲得、さらには地域に根ざした生業の体現を目指し活動しています。

事業名 / 障害のある人とない人が共に取り組む  
地域づくりプロジェクト

活動場所 / 山元町

団体 / 特定非営利活動法人 ポラリス

代表理事  
田口 ひろみさん

ポラリスは、障害のある人と共に地域づくりに取り組んでいます。本プログラムで、「ひろばポラリス」と「屋台ポラリス」を活用し、障害のある人が主役となって地域の皆さんと楽しく、有意義な交流や学びの機会づくりをスタートしました。「ひろばポラリス」では、障害のある人が主人公のアート展や、ガーデナーによるお母様方との花壇づくりを実施しました。「屋台ポラリス」では、ワークショップ時や、町の新市街地や高齢者施設の庭、お寺への出張時に屋台を出店し、対話や新しい出会い、哲学の時間をつくっています。障害のある人を主人公に、ご家族や地域の様々な立場の方も巻き込んだ協同実践を始めることができています。地域のため、未来のために共にチャレンジしていきましょう。

事業名 / いただきます!  
石巻インディーズフィッシュ —おでかけ編—

活動場所 / 石巻市

団体 / 一般社団法人 Reborn-Art Festival

事務局スタッフ  
志村 春海さん

食べにくい、小さくて扱いづらいなど市場に出荷されない未利用・低利用魚を「インディーズフィッシュ」と名付け、Reborn-Art Festivalならではの視点で広く発信したいと考えています。石巻の浜や漁業関係施設へ実際に足を運び、その存在を学ぶイベントを行います。

種別	団体・個人名	主な活動場所		
第1期助成先(13件)	団体	会津新宮産と歩む会	会津美里町	
	団体	一般社団法人 あんだんて	白河市	
	団体	一般社団法人 とみおかウィンドメーヌ	富岡町	
	団体	いわき・双葉の子育て応援コミュニティ cotohana	富岡町	
	団体	NPO法人 いわきの森に親しむ会	いわき市	
	団体	特定非営利活動法人 小野自然倶楽部	小野町	
	団体	特定非営利活動法人 共創のまちサポート	いわき市	
	団体	特定非営利活動法人 中之作プロジェクト	いわき市	
	団体	特定非営利活動法人 勿来まちづくりサポートセンター	いわき市	
	団体	特定非営利活動法人 はるなか	会津若松市	
	団体	特定非営利活動法人 Lotus	会津若松市	
	団体	山都三大そばまつり実行委員会	喜多方市	
	個人	横尾恵美	郡山市	
	第2期助成先(12件)	種別	団体・個人名	主な活動場所
		団体	石崎ハッスルズ	田村市
		団体	一般社団法人 葛力創造舎	葛尾村
団体		広域地産地消推進協議会	会津若松市、いわき市	
団体		只見中学校生徒会並びにSDGs委員会	只見町	
団体		田人里山再生委員会	いわき市	
団体		特定非営利活動法人 わくわく	白河市	
団体		特定非営利活動法人 Commune with助産師	いわき市	
団体		柳沼青年部	福島市	
団体		icoi(いこい)	南相馬市	
団体		NGO SJW(日本のくらしによりそう会)	いわき市	
個人		遠藤 裕美	福島市	
個人	後藤 涼子	会津若松市		
第3期助成先(12件)	種別	団体・個人名	主な活動場所	
	団体	朝日座を楽しむ会	南相馬市	
	団体	いわき・双葉の子育て応援コミュニティ cotohana	富岡町	
	団体	江名地区まちづくり協議会	いわき市	
	個人	近藤 学	浪江町	
	個人	佐久間 琴美	二本松市	
	個人	佐藤 尚子	相馬市	
	個人	城 清里伸	郡山市	
	団体	七日町通りまちなみ協議会	会津若松市	
	団体	ふくしまグリーンキャンパス	二本松市	
	団体	福島県立安積高等学校(物理部)	郡山市、双葉郡、パリ市	
	個人	矢部 佳宏	西会津町	
団体	一般社団法人 SJW	いわき市		

助成先の詳細はこちら



事業名 / 富岡町におけるワインづくりを通じての地域資源創出および人材交流活性化のための事業

活動場所 / 富岡町

団体 / 一般社団法人 とみおかウィンドメーヌ



代表理事  
遠藤 秀文さん



2016年3月、原発被災を受け無人の町であった富岡町でワイン用ブドウの試験栽培がスタートしました。魅力ある故郷を再生するために、10名の町民有志が県内外の避難先から通いながらの栽培。それから4年が経過し、初めてワインが完成しました。100年先の故郷の未来の可能性を切り開くため、日本で一番、海そして駅に近いワイナリーを目指していきます。本プログラムを通じて富岡町内に未来の希望が着実に増えてきていることを心より感謝いたします。

事業名 / 心を燃やせ! 過去から未来へ続く地域のこころの拠りどころ「八幡神社秋祭」復活と創造事業

活動場所 / 葛尾村

団体 / 一般社団法人 葛力創造舎



代表理事  
下枝 浩徳さん



今回は採択いただきありがとうございました。私がフィールドにしている葛尾村はもともと過疎が進んでいましたが、原発事故による長期避難がそれを加速させました。やがては消えていく村だったかもしれません。しかし、総代の「復活させたい」という思いから始まったお祭り復活プロジェクトに助成をいただき無事実施することができました。地域の再生の根本は、「文化の再生」ではないかと思えます。震災後初めて祭礼が行われ、40数年ぶりに神輿が地域を賑やかしました。そこには普段姿を見せない住民の姿もありました。お祭りをきっかけに集まる。これも一つの村のありかたではないかと思えます。葛尾村がみんなの心の故郷となるように、お祭りを軸に故郷の再生に取り組んでいきたいと思えます。

事業名 / 大塚相馬焼陶吉郎窯帰還再開事業

活動場所 / 浪江町

個人 / 近藤 学



近藤 学  
さん

300有余年の歴史と伝統を持つ大塚相馬焼は、平成23年の原発事故により全窯元が避難を余儀なくされました。震災から12年が過ぎ、大塚相馬焼の伝統継承が危ぶまれる中、令和5年3月31日に大塚地区の大塚相馬焼窯元と関連施設ですが、避難指示解除になりましたので、戻って本来の姿で伝統継承し、産地形成を目指します。



審査員



掲載紙

岩手県

審査員



齋藤 徳美  
岩手大学  
名誉教授



菅原 悦子  
岩手大学 名誉教授  
岩手県食育推進・  
ネットワーク会議会長



鈴木 淳  
株式会社 岩手日報社  
取締役執行役員  
広告事業局長

岩手日報



2021.08.15(日) 朝刊15段

宮城県

審査員



宮原 育子  
宮城学院女子大学  
現代ビジネス  
学部教授



柳井 雅也  
東北学院大学  
地域総合学部



鹿又 久孝  
株式会社 河北新報社  
常務取締役営業局長

河北新報



2022.07.30(土) 朝刊15段

福島県

審査員



岡本 全勝  
市町村職員  
中央研修所所長・  
元復興庁事務次官



福迫 昌之  
東日本国際大学  
副学長・地域連携  
研究センター長



鞍田 炎  
福島民報社  
常務取締役  
郡山本社代表  
地区創生担当

福島民報



2023.07.01(土) 朝刊15段

事務局審査員 (3県共通)

公益社団法人 日本フィランソपी協会

サントリー株式会社 東北営業統括本部 / サントリーフーズ株式会社 東北支社 / サントリービバレッジソリューション株式会社 東北支社

※各審査員の役職は、2023年10月現在のものを記載しています。



サントリーグループの復興支援活動

「サントリー東北サンさんプロジェクト」とは

サントリーグループが、2011年に立ち上げた復興支援プロジェクト。「漁業」「子ども」「チャレンジド・スポーツ」「文化・スポーツ」という4つの活動を柱に総額108億円の規模で復興支援活動に取り組んでいます。

